



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 日特建設株式会社

コード番号 1929 URL <http://www.nittoc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中森 保

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長 (氏名) 平山 雅博 TEL 03-5645-5047

四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 41,096 | △0.5 | 2,612 | 5.9 | 2,580 | 15.9 | 1,628 | 753.7 |
| 27年3月期第3四半期 | 41,310 | 12.7 | 2,467 | 165.4 | 2,225 | 158.4 | 190 | △54.2 |

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,625百万円 (525.9%) 27年3月期第3四半期 259百万円 (△51.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 38.25 | - |
| 27年3月期第3四半期 | 4.48 | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 39,247 | 19,357 | 49.3 | 454.74 |
| 27年3月期 | 42,306 | 18,116 | 42.8 | 425.56 |

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 19,357百万円 27年3月期 18,116百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | - | 0.00 | - | 9.00 | 9.00 |
| 28年3月期 | - | 0.00 | - | | |
| 28年3月期(予想) | | | | 10.00 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|-------|-------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 58,600 | △3.5 | 3,300 | △21.4 | 3,200 | △18.1 | 2,100 | 26.2 | 49.33 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）－、 除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 28年3月期3Q | 43,919,291株 | 27年3月期 | 43,919,291株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期3Q | 1,351,086株 | 27年3月期 | 1,348,848株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 28年3月期3Q | 42,569,319株 | 27年3月期3Q | 42,586,959株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は完了しておりますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 4. 補足情報 | 9 |
| 受注（連結）の状況 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策の効果を背景とした企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移しましたが、依然として個人消費は力強さを欠く状況が続いています。一方、中国をはじめとする新興国の景気減速、資源価格の下落や米国の利上げによる世界経済への影響が心配されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、企業収益改善を背景に、民間設備投資は回復基調にありますが、公共建設投資については、総じて弱い動きとなっております。

このような事業環境において当社グループは、経営理念「基礎工事における総合技術力と効率的な経営で、安全・安心な国土造りに貢献する会社」のもと、中期経営計画〔StepⅢ〕（平成26年度～平成28年度）における新生日特の成長への「挑戦」をテーマに、効率的な収益確保と将来の建設市場の変化を見据えた事業戦略・組織の構築を進めております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

①受注高・売上高

受注高は、当社が得意とする基礎工事の受注に努めましたが、当該公共工事の発注が減少したことにより、47,113百万円（前年同四半期比2.7%減）となり、売上高は、41,096百万円（前年同四半期比0.5%減）となりました。

②損益

「生産性の向上と利益重視」の事業戦略のもと採算性を重視した営業活動と原価低減により利益率の改善が図れ、営業利益は2,612百万円（前年同四半期比5.9%増）、経常利益は2,580百万円（前年同四半期比15.9%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,628百万円（前年同四半期比753.7%増）と改善しました。

当社グループの売上高は、通常の受注形態として第3四半期以降に完成する工事の割合が大きく、業績に季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産が39,247百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,059百万円減少しております。これは主に、未成工事支出金が1,363百万円、未収入金（その他）が2,055百万円増加した一方、現金預金が1,599百万円、受取手形・完成工事未収入金等が2,384百万円、土地が1,750百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、19,889百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,300百万円減少しております。これは主に、未成工事受入金が763百万円増加した一方、支払手形・工事未払金等が2,170百万円、未払法人税等が1,399百万円減少したことに加え、短期借入金400百万円及び長期借入金800百万円の合計1,200百万円を返済したことによるものであります。

純資産合計は19,357百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,240百万円増加しております。これは主に、当第3四半期連結累計期間が1,628百万円の純利益となった一方、383百万円の配当を実施したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、現時点におきまして平成27年11月5日に公表いたしました業績予想を変更していません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（会計方針の変更）
（企業結合に関する会計基準の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組換えを行っています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|--------------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 13,698 | 12,099 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 16,702 | 14,317 |
| 商品及び製品 | 20 | 29 |
| 販売用不動産 | 0 | 0 |
| 未成工事支出金 | 1,618 | 2,982 |
| 材料貯蔵品 | 148 | 146 |
| 繰延税金資産 | 591 | 267 |
| その他 | 681 | 2,514 |
| 貸倒引当金 | △192 | △191 |
| 流動資産合計 | 33,270 | 32,166 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物（純額） | 829 | 959 |
| 機械、運搬具及び工具器具備品（純額） | 446 | 417 |
| 土地 | 4,560 | 2,810 |
| リース資産（純額） | 40 | 30 |
| 建設仮勘定 | 1 | 13 |
| その他（純額） | 2 | 2 |
| 有形固定資産合計 | 5,879 | 4,232 |
| 無形固定資産 | 223 | 208 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 831 | 829 |
| 繰延税金資産 | 1,593 | 1,275 |
| その他 | 539 | 556 |
| 貸倒引当金 | △31 | △22 |
| 投資その他の資産合計 | 2,933 | 2,639 |
| 固定資産合計 | 9,036 | 7,080 |
| 資産合計 | 42,306 | 39,247 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 12,175 | 10,005 |
| 短期借入金 | 400 | — |
| 未成工事受入金 | 2,487 | 3,251 |
| リース債務 | 20 | 19 |
| 未払法人税等 | 1,491 | 91 |
| 完成工事補償引当金 | 77 | 123 |
| 工事損失引当金 | 89 | 102 |
| 賞与引当金 | 543 | 192 |
| その他 | 2,086 | 2,055 |
| 流動負債合計 | 19,372 | 15,841 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 800 | — |
| リース債務 | 34 | 20 |
| 繰延税金負債 | 134 | 133 |
| 退職給付に係る負債 | 3,831 | 3,881 |
| その他 | 16 | 13 |
| 固定負債合計 | 4,817 | 4,048 |
| 負債合計 | 24,189 | 19,889 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,052 | 6,052 |
| 資本剰余金 | 2,022 | 2,022 |
| 利益剰余金 | 10,500 | 11,745 |
| 自己株式 | △551 | △552 |
| 株主資本合計 | 18,024 | 19,268 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 282 | 279 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △190 | △190 |
| その他の包括利益累計額合計 | 91 | 88 |
| 純資産合計 | 18,116 | 19,357 |
| 負債純資産合計 | 42,306 | 39,247 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 完成工事高 | 41,210 | 40,975 |
| その他の事業売上高 | 100 | 120 |
| 売上高合計 | 41,310 | 41,096 |
| 売上原価 | | |
| 完成工事原価 | 34,580 | 33,870 |
| その他の事業売上原価 | 35 | 50 |
| 売上原価合計 | 34,615 | 33,921 |
| 売上総利益 | | |
| 完成工事総利益 | 6,629 | 7,105 |
| その他の事業総利益 | 64 | 69 |
| 売上総利益合計 | 6,694 | 7,175 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,227 | 4,562 |
| 営業利益 | 2,467 | 2,612 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 16 | 19 |
| 特許関連収入 | 15 | 19 |
| その他 | 13 | 7 |
| 営業外収益合計 | 47 | 47 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 31 | 16 |
| 支払保証料 | 40 | 27 |
| 貸倒引当金繰入額 | 173 | — |
| ファクタリング手数料 | 22 | 17 |
| その他 | 21 | 17 |
| 営業外費用合計 | 289 | 79 |
| 経常利益 | 2,225 | 2,580 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 32 | 5 |
| 特別利益合計 | 32 | 5 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1 | 5 |
| 減損損失 | 1,813 | — |
| 特別損失合計 | 1,814 | 5 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 443 | 2,580 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 808 | 310 |
| 法人税等調整額 | △555 | 642 |
| 法人税等合計 | 252 | 952 |
| 四半期純利益 | 190 | 1,628 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 190 | 1,628 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

| | 前第3四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日） | 当第3四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日） |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 190 | 1,628 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 70 | △3 |
| 退職給付に係る調整額 | △1 | 0 |
| その他の包括利益合計 | 68 | △2 |
| 四半期包括利益 | 259 | 1,625 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 259 | 1,625 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

当社グループの報告セグメントは、当社及び連結子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するため、定期的に検討を行う対象となっております。

当社グループは、建設事業のほかに商品資材販売等事業、及び保険代理業の事業活動を展開しておりますが、それらは開示情報としての重要性に乏しく、建設事業の単一セグメントとなるため記載を省略しております。

4. 補足情報

受注(連結)の状況

(単位:百万円)

| 区 分 | 前第3四半期累計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日 | | 当第3四半期累計期間 自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日 | | 増 減 | |
|-----------|--|-------|--|-------|--------|--------|
| | 金額 | 比率(%) | 金額 | 比率(%) | 金額 | 増減率(%) |
| 基 礎 | 44,948 | 92.8 | 43,274 | 91.9 | △1,673 | △3.7 |
| 土 木 | 3,118 | 6.4 | 3,504 | 7.4 | 386 | 12.4 |
| 地質コンサルタント | 277 | 0.6 | 213 | 0.5 | △64 | △23.3 |
| その他 | 100 | 0.2 | 120 | 0.2 | 20 | 19.9 |
| 計 | 48,445 | 100.0 | 47,113 | 100.0 | △1,331 | △2.7 |